

オードリー・ヘプバーン

Audrey Hepburn

生年月日 1929/05/04

出身地 ベルギー／ブリュッセル

没年 1993/01/20

関連人物 ショーン・H・ファーラー（息子）
メル・ファーラー（元夫）

【バイオグラフィ】

■本名はAudrey Kathleen Hepburn-Ruston（出生時はAndrey Kathleen Ruston）。貿易商の父とオランダ貴族出身の母の下に生まれ、5歳の時に戦争のためイギリスへ渡りロンドン郊外の寄宿学校に通う。10歳の時、両親が離婚したのをきっかけに、母と共にオランダに移住しバレエのレッスンを始めた。以後、戦火の中、モデルなどをして生計を立て、48年、単身ロンドンに渡りマリー・ランバート・バレエ学校に入学。プロとして舞台デビューを果たす。50年に端役として映画に出演。以降、数本の作品に出演した後、51年、撮影中に『ジジ』の原作者であるコレット女史と出会い、同作のブロードウェイ公演で主役に抜擢される。その舞台を見たウィリアム・ワイラーにより53年「ローマの休日」にて主役の座を獲得。作品の大ヒットと共にアカデミー主演女優賞を受賞し、一大ブームを巻き起こす。以後はスター街道を突き進み「麗しのサブリナ」、「尼僧物語」、「ティファニーで朝食を」、「暗くなるまで待って」でアカデミー主演女優賞にノミネートされた。メル・ファーラーとの間にショーンをもうけた後、68年に離婚。翌年精神科医と結婚するも一児を残してこちらも離婚に至っている。晩年はユニセフに親善大使として参加。ソマリアで難民救済に力を注いでいた。93年直腸がんのため、63歳でこの世を去った。しかし今なおCMなどに彼女の映像が使われているように、“永遠の妖精”はいつまでもその清純な美しさで我々を魅了し続けてくれるであろう。

【フィルモグラフィ】

オードリー・ヘプバーン (2020)	出演
マジック・オブ・オードリー (2008)	出演
思い出のオードリー・ヘプバーン (1993)	出演
オールウェイズ (1989)	出演 :ハップ
おしゃれ泥棒2 (1986)	出演
ニューヨークの恋人たち (1981)	出演 :アンジェラ
華麗なる相続人 (1979)	出演
ロビンとマリアン (1976)	出演 :マリアン
暗くなるまで待って (1967)	出演 :スージー
いつも2人で (1967)	出演 :ジョアンナ
おしゃれ泥棒 (1966)	出演 :ニコル
妖艶美女大全集／銀幕の女神たち (1965)	出演
マイ・フェア・レディ (1964)	出演 :イライザ
パリで一緒に (1963)	出演 :ガブリエル・シンプソン (ギャビー)
シャレード (1963)	出演 :レジーナ・ランバート
噂の二人 (1961)	出演 :カレン・ライト
ティファニーで朝食を (1961)	出演 :ホリー・ゴライトリー
許されざる者 (1959)	出演 :レイチェル・ザカリー

尼僧物語 (1959)	出演
緑の館 (1959)	出演 :リーマ
マイヤーリング (1957)	出演
パリの恋人 (1957)	出演
昼下りの情事 (1957)	出演 :アリアーヌ・シャヴァス
戦争と平和 (1956)	出演 :ナターシャ・ロストフ
麗しのサブリーナ (1954)	出演 :サブリーナ・フェアチャイルド
ローマの休日 (1953)	出演 :アン王女
初恋 (1951)	出演 :ノラ
オードリー・ヘップバーンの モンテカルロへ行こう (1951)	出演
ラベンダー・ヒル・モブ (1951)	出演
オードリー・ヘップバーンの 素晴らしき遺産 (1951)	出演
オードリー・ヘップバーンの 若妻物語 (1951)	出演